

取扱補足説明書

DAYTONA corp.

R91777 ①/⑦

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*取扱説明書（GIVI オリジナル）と本書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ず取扱説明書（GIVI オリジナル）と本書も併せてお渡しください。

 2115FZ モノラック用フィッティング	適応車種	商品NO.
	MT-09/ABS (’14-’15) XSR900 (’16)	91777

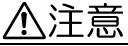
■本書は GIVI オリジナル取扱説明書を補足するものです■

- ※ この商品の使用をもって本書記載の内容全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認ください。本書記載の内容を守らずに取付・取扱したことにより発生した不具合や事故損害は、如何なる場合でも保証対象外であり、当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

- ※ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご確認のうえ、説明書・レシートと共に大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。

本書では正しい取り付け、取り扱い方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。表記の注意を告げるものです。
 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。		

警告

 禁止	- この商品は車種専用品です。記載されている適応車種以外の車両には使用しないでください。 - この商品は GIVI トップケース（別売り）専用品です。推奨とは異なるケースや GIVI 社以外のケースには使用しないでください（何れも保証対象外）。 - この商品の指定ベースプレートは別売りです。モノキーケースを使用する際は M5/M7 ベースを、モノロックケースを使用する際は M5M/M6M を組み合わせてください。指定とは異なるベース（MM ベースやモノロックケース付属汎用ベースなど）や GIVI 社以外のベースは本品に使用しないでください。 - この商品の指定最大積載重量（1 ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量）は、モノキーケースなら 6kg、モノロックケースなら 3kg です。指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。操舵性を考慮して、当社ではモノキーケースであっても総重量 3kg 以下の走行使用をオススメします。 - この商品をつかんでのメインスタンド掛けや車体の取り回しはお止めください。破損や変形、脱落など予期せぬ不具合の原因となります。 - 法定速度を必ず遵守することを前提に、いかなる場合でも 100km/h を超える状態での走行使用は行なわないでください。操舵性の変化などにより、破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。 - オフロードなど悪路での走行使用は行なわないでください。破損や脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。
---	--

注意



実施

- ・ 認証工場など、適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にて脱着作業を行なってください。作業が適切に行なわれないと、作業中やご使用中に車両や部品を損傷したり、予期せぬ不具合が発生する場合があります。商品自体に瑕疵がなく発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・ この商品をパッケージから取り出した際に、商品構成や外観に不備がないことを必ずご確認ください。未使用品以外の外観不良は保証対象外につき、万一お気付きの点がございましたら、ご使用になる前のこの段階でお買い求めの販売店に速やかにご相談ください。
- ・ エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行使用を不用意に行なわないでください。
- ・ 商品取り付けのため、純正サイドインナーカバー（MT-09/ABS）/サイドカバー（XSR900）への穴開け加工（φ18 目安：4箇所）が必要です。適切な工具で慎重に作業してください。作業が適切に行なわれないと、カバー破損や取り付け不備（何れも保証対象外）の原因となります。
- ・ 海外製品につき、組み合わせるねじ類の通りが深い場合があります。事前に十分ご確認ください、適切な工具を使用して適宜修正してください。無理な作業は部品破損（保証対象外）の原因となります。
- ・ 作業中取り外した純正部品の破損・紛失には十分留意してください。また、各部ねじが緩みにくい場合は浸透潤滑油などを適宜使用してください。無理に緩めようとすると部品破損の原因となります。
- ・ 固体差により組み付けクリアランスが狭い（狭くなる）箇所へは、必ずあらかじめ保護テープなどを貼り付けてからご使用ください。
- ・ 商品付属ねじの規定トルクは M6：10N・m、M8：20N・m です。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。これら締め付けが不適切だと部品破損・脱落の原因となります。
- ・ 各部品は必ず一旦仮締めとし、車体への組付状態を十分確認し、位置決めしてから本締めしてください。車両の製造方法と製品個体差、車両組付個体差により、車両へのフィット感や組付クリアランスはお手元の商品程度となります。程度の差につきましてはあらかじめご了承ください。
- ・ この商品にトップケースを取り付け走行使用すると、車両の重量増加や重心変化、空気抵抗増加などにより、ハンドリングやブレーキ性能などが悪化します。慣れるまでは十分慣らし運転を行なってください。このような変化はタイヤの磨耗や空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に各部を点検整備し、安全に走行使用してください。
- ・ 取り付け後約 100km 走行しましたら必ず各部を点検整備し、ボルト類の増し締めを行なってください。その後は約 500km 毎に定期点検整備を行ない、同様にボルト類の増し締めを行なってください。これら作業を怠ると部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。定期的な点検整備や日々のメンテナンスを怠り発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・ 走行中に異常が発生した場合は直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。



その他

- ・ この商品は記載された適応車種のノーマル車体（無事故車）にて取り付け確認を行っております。立ちゴケや転倒などでダメージを負った車体はもちろん、別途付加された純正アクセサリ類や他社製品、加工部品などとの組み合わせは未確認（保証対象外）につき、如何なる不具合や事故損害が発生したとしても当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・ パッケージ開梱時やその後の商品取り付け・取り扱い時に、パッケージや構成部品（端面や突起部、バリなど）で予期せぬ怪我や事故（保証対象外）が発生する場合があります。事前に十分ご注意ください。
- ・ この商品および指定同時装着品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。ご使用保管環境によらずとも経年変化や使用損耗により素材劣化（サビ含む）が進行し、部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備（汚れや水分、塩分などがたまりやすい箇所や金属溶接部周辺などは特に念入りに行ない、異常があれば適宜新品交換）を行なってください。素材の経年変化や使用損耗より発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ・ 素材と製造方法、製品個体差により、仕上がりの品質はお手元の商品程度となります。溶接や塗装、小傷、歪みなど、程度の差につきましてはあらかじめご了承ください。
- ・ 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご理解のうえ、説明書・レシートと共に保証書を大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。
- ・ この商品は予告無しに価格や仕様を変更する場合があります。また、文中にて紹介した他の商品についても同様です。あらかじめご了承ください。

本商品の特徴

- 適応車種専用設計の GIVI モノラック用フィッティング (FZ シリーズ)。取り付け時に純正サイドインナーカバー (MT-09/ABS) / サイドカバー (XSR900) への穴開け加工 (φ18 目安: 4 箇所) が必要。
- 指定ベースプレートは別売り (※)。モノキーケースを使用する際は M5/M7 ベースを、モノロックケースを使用する際は M5M/M6M を組み合わせて使用。指定最大積載重量 (1 ケースに収容可能な内容物の MAX 総重量) はモノキーケースなら 6kg (※)、モノロックケースなら 3kg。
- MT-09/ABS ('14-'15) は GIVI TE2115 サイドバッグサポート+3D600 EL サイドケース (各々別売り) でのトリプル装着も可能。

※. 各ケースの種別や詳細、最新情報は GIVI 専用ホームページ <http://www.givi-jp.com> にてご確認ください。

※. 指定とは異なるベース (モノロックケース付属の汎用ベースなど) や GIVI 社以外のベースは本品に使用しないでください。

※. 指定を超える総重量となる内容物をケースに収納することは絶対にお止めください。操舵性を考慮して、当社ではモノキーケースであっても総重量 3kg 以下での走行使用をオススメします。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	FZ フィッティング (左右)		各 1	⑥	化粧キャップ		4
②	サポート (左右)		各 1	⑦	スパーサー	φ18x12L	4
③	フランジ付き六角ボルト	M8 x 30	4	⑧	取扱説明書 (2115FZ)		1
④	六角穴付きボルト	M8 x 25	4	⑨	取扱補足説明書 (本書)		1
⑤	フランジ付きナイロンロックナット	M8 用	4	⑩	保証書		1

※商品内容の部品番号はイタリア語説明書のイラスト番号に準じています。

イタリア語説明書を参照しながら部品の確認及び取り付け作業を行なってください。

※純正部品の取り付け・取り外しは純正のサービスマニュアル等を参照しながら作業を行なってください。

指定同時装着品 (ベースプレート: 別売り)

パーツ名	GIVI 部番	デイトナ品番	税抜価格
モノキーケース専用ベースプレート	M5	90140	¥6,600
	M7	91332	¥8,000
モノロックケース専用ベースプレート	M5M	90110	¥6,600
	M6M	91333	¥8,000

※. 使用する GIVI トップケースの種別 (モノキーなのかモノロックなのか) をご決定の上、上記からお選びください。
各ベースの種別や詳細、最新情報は GIVI 専用ホームページ <http://www.givi-jp.com> にてご確認ください。

※. モノロックケース付属の汎用ベース & ボルト類は本品では使用しません。お手元で大切に保管してください。

※. M5M には 30L 未満のモノロックケースは非推奨。ケース底面幅よりもベースラバーストッパーの間隔が広いため、ラバーの掛りが浅く、走行使用時の振動発生や振動負荷によるケース勘合部品破損など (何れも保証対象外) の原因となります。

取り付け方法

※. 作業を行なう前に、使用するトップケースの種別（モノキーなのかモノロックなのか）をご決定の上、指定同時装着品（ベースプレート：別売り）をあらかじめお手元にご用意ください。この部品がないと①フィッティング（左右）を連結固定できません。

※. 記載の手順はYAMAHA・MT-09（'14）/XSR900（'16）をもとに当社で検討した内容につき、純正部品の脱着方法などの詳細につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルにてご確認ください。

※. エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行使用を不用意に行なわないでください。

※. 商品付属ねじの規定トルクはM6：10N・m、M8：20N・mです。ねじ緩み止め剤の併用をオススメします。純正部品につきましては必ず車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照し、各部規定トルクで確実に締め付けてください。

※. 各部品は必ず一旦仮締めとし、車体への組付状態を十分確認し、位置決めしてから本締めしてください。

～MT-09/ABS への穴開け加工～

1. 純正シートを取り外し、車体上側から純正ボルト（左右各 2 ケ）、車体下側から純正プッシュリベット（左側大 3 ケ/小 1 ケ、右側大 2 ケ/小 1 ケ）を外し、純正サイドカバー-ASSY（左右）を車体から取り外します。（図 1 参照）

2. 手順 1 で取り外した純正サイドインナーカバー-ASSY（左右）内側にあるけがきポイントを頼りに、4箇所穴を開けます。（図 2 参照）

※. 穴開け加工しにくい場合は、純正サイドカバー-ASSY（左右）をアウターカバーとインナーカバーに分解してから作業してください。

※. 穴の仕上がり目安は 4箇所ともφ18です。

※. 最初は仕上がり目安（φ18）よりも小さい穴を開け、カバーを車体に仮組みして開口部と車体側ねじ穴の位置関係を適宜確認しながら、⑦スペーサーと③フランジ付き六角ボルトの組み付けに支障がない大きさ（φ18 目安）まで穴を広げてください。

※. この作業を行なうことにより生じた不具合、不利益は一切保証対象外です。純正サイドカバー-ASSY（左右）の組み付け誤差により、車体側ねじ穴位置に対して開口部が前後にずれやすい傾向にありますので、仮組み確認を適宜繰り返し、適切な工具で慎重に作業してください。

3. 手順 1 とは逆の手順で、手順 2 で加工した純正サイドカバー-ASSY（左右）と純正シートを車体に元通り組み付けます。

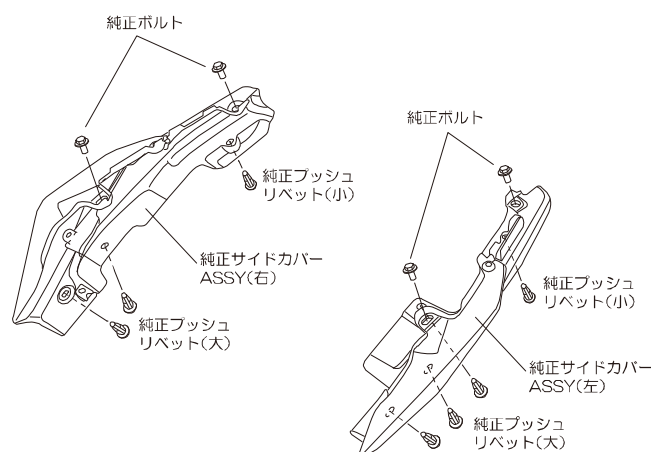


図 1

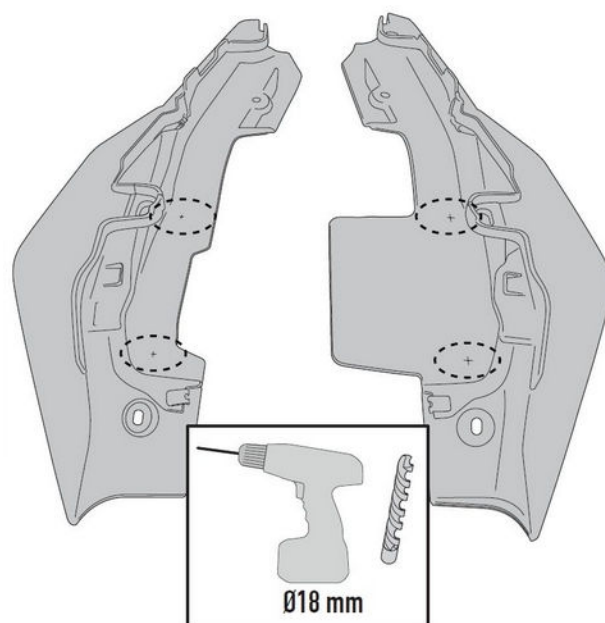


図 2

～XSR900 への穴開け加工～

1. 純正シートを取り外し、車体上側から純正段付きボルト（左右各 1 ヶ）、車体下側から純正プッシュリベット（左側 4 ヶ、右側 3 ヶ）を外し、純正サイドカバー（左右）を車体から取り外します。（図 3 参照）

2. 図 4 を参考に、手順 1 で取り外した純正サイドカバー（左右）内側の所定の位置にポンチを打ち、4 箇所穴を開けます。

※. XSR900 の純正サイドカバー（左右）内側には、穴開け用のけがきポイントは設けられておりません。図 4 を参考に採寸し、適切な工具で所定の位置に穴開け加工を行なってください。

※. 穴の仕上がり目安は 4 箇所とも $\phi 18$ です。

※. 最初は仕上がり目安（ $\phi 18$ ）よりも小さい穴を開け、カバーを車体に仮組みして開口部と車体側ねじ穴の位置関係を適宜確認しながら、⑦スペーサーと③フランジ付き六角ボルトの組み付けに支障がない大きさ（ $\phi 18$ 目安）まで穴を広げてください。

※. この作業を行なうことにより生じた不具合、不利益は一切保証対象外です。純正サイドカバー ASSY（左右）の組み付け誤差により、車体側ねじ穴位置に対して開口部が前後にずれる場合がありますので、仮組み確認を適宜繰り返し、適切な工具で慎重に作業してください。

3. 手順 1 とは逆の手順で、手順 2 で加工した純正サイドカバー ASSY（左右）と純正シートを車体に元通り組み付けます。

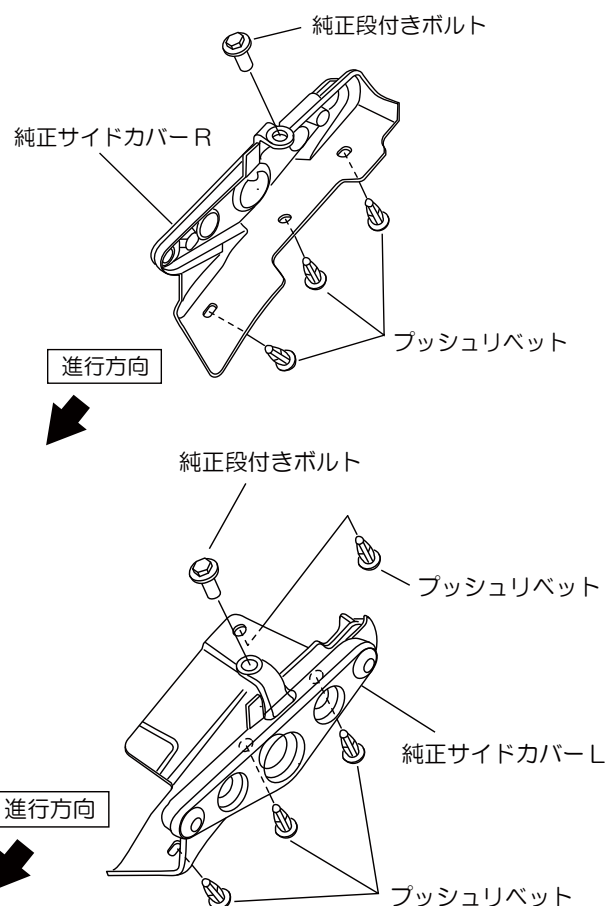


図 3

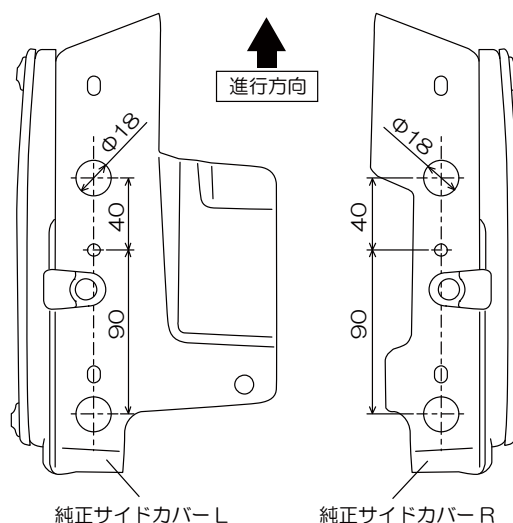


図 4

～商品組み付け手順～ ※図は MT-09 ですが、XSR900 も同様の手順となります。

1. 純正サイドカバー（左右）の開口部に⑦スペーサー（左右各 2 ヶ）をあてがい、③フランジ付き六角ボルト（左右各 2 ヶ）を使用して、組み付け向きに注意しながら②サポート（左右）を車体に仮組みします。（図 5 参照）

※. ②サポート（左右）は穴間隔が狭い面を必ず上に向け、その面の先細り側を車体後方に、穴間隔が広いもう一つの面を車体外側に向けて各々組み付けてください。

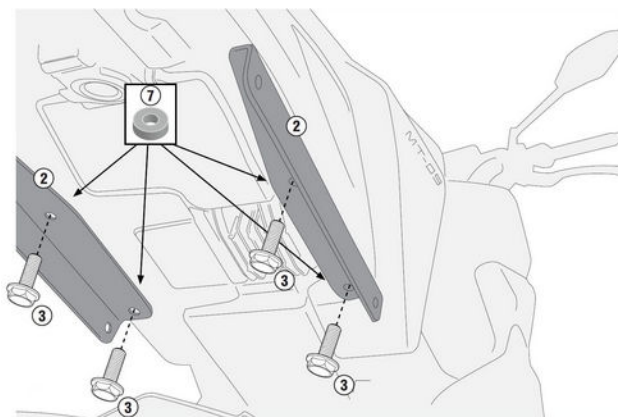


図 5

2. ④六角穴付きボルト（左右各 2 ヶ）と⑤フランジ付きナイロンロックナット（左右各 2 ヶ）を使用して、手順 1 で組み付けた②サポート（左右）に①FZ フィッティング（左右）を仮組みします。（図 6 参照）

※. この手順 1～2 の段階では、①FZ フィッティング（左右）は必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると、以降の作業に支障をきたす原因となります。

3. あらかじめ用意した GIVI ベースプレート（指定同時装着品：別売り）付属の取扱説明書を参照し、ベースプレート付属のボルト類を使用して、①FZ フィッティング（左右）の後部台座にベースプレートを仮組みします。（図 7 参照）

※. GIVI ベースプレート（指定同時装着品：別売り）付属の各取扱説明書を必ず参照し、構成（種別や入数、寸法、外観など）や組み付け手順などに問題がないことを十分確認した上で作業を進めてください。尚、ストップランプ付きのケースを使用する際は車体への配線加工を伴う作業となりますので、使用する GIVI ケース（別売り）付属の取扱説明書を参照し、特に慎重に作業してください。

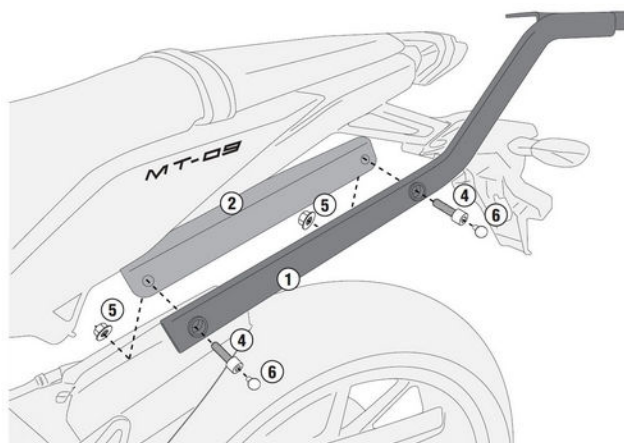


図 6

※. この手順 3 の段階では、ベースプレートは必ず仮組みとしてください。早計に本締めすると、以降の作業に支障をきたす原因となります。

4. 車体を水平にした状態で手順 1～3 で仮組みした各部品の取り付け位置を適宜微調整し、問題なければ各部を均等に締め付け、最終的に規定トルク（M6：10N・m、M8：20N・m）で本締めします。

※. フランジ付きナイロンロックナットは、締め付けが一度固くなったところ（ボルトの先端がロックナイロンに掛かり始めたところ）からさらに締め付けてください。締め付けが不適切だと、部品のガタ付きや破損、脱落の原因となります。

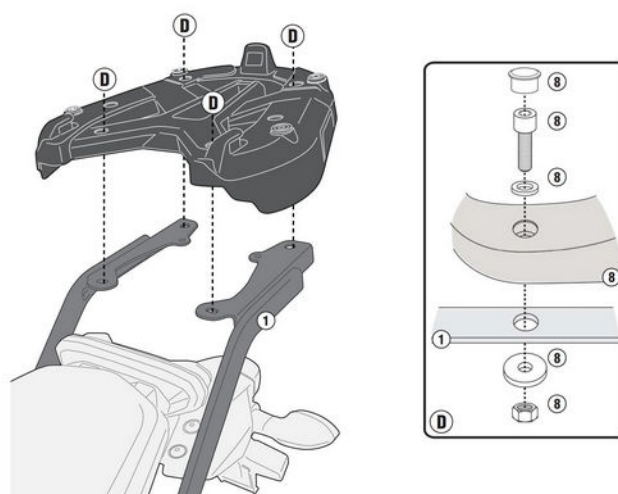


図 7

5. 使用する GIVI ケース（別売り）付属の取扱説明書を参照し、使用上の問題（特に以下）がないことを十分確認します。
- ◎ 所定の操作でケースの脱着、施錠・解除（ストップランプ付きのケースを使用する際はランプの点灯含む）が問題なくできること
 - ◎ ケース脱着時何れにおいても、ケースならびに組み付けた各部品に何ら異常がないこと
6. 問題なければ、①FZ フィッティング（左右）を固定している④六角穴付きボルト（4 ヶ）の頭に⑥化粧キャップ（4 ヶ）を、GIVI ベースプレート（指定同時装着品：別売り）にベース付属の化粧キャップ（6 ヶ）を各々組み付け、作業は完了です。（図 6～7 参照）

定期メンテナンスのお願い

- ※ この商品は記載された適応車種のノーマル車体（無事故車）にて取り付け確認を行っております。ノーマル車体部品とは異なる部品（特に前後サスペンションや前後ホイールなど）を同時装着して走行使用されますと、振動増加などによる負荷が高まり、この商品のステーが破損するなど予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）が発生する場合があります。お客様の自己責任にてノーマル車体部品とは異なる部品を同時装着して走行使用される場合は、この商品のステーや車体取り付け各部に異常が発生していないかどうか、日々の点検整備やメンテナンスを必ず欠かさず行なってください。
- ※ 雨天走行時や洗車時、走行・保管環境によっては、この商品のステーやボルト類、車体取り付け各部に汚れや水分、塩分などがたまってしまう場合があります。そのまま放置するとサビが進行し、ステー破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）の原因となります。必ず定期的に商品や車体の状態確認を行ない、汚れや水分、塩分などがたまっている場合は速やかに取り除き、防錆処理を適宜行なってください。

その他

- ※ 固体差により組み付けクリアランスが狭い（狭くなる）箇所へは、必ずあらかじめ保護テープなどを貼り付けてからご使用ください。
- ※ この商品および指定同時装着品の構成部品は金属や樹脂を素材としております。ご使用保管環境によらずとも経年変化や使用損耗により素材劣化（サビ含む）が進行し、部品破損など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）が発生する場合があります。必ず定期的に点検整備（汚れや水分、塩分などがたまりやすい箇所や金属溶接部周辺などは特に念入りに行ない、異常があれば適宜新品交換）を行なってください。素材の経年変化や使用損耗より発生した不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。
- ※ 立ちゴケや転倒などにより車体や本品（指定同時装着品含む）にダメージを与えた場合は、安全な場所にて各部の点検整備（部品連結箇所や金属溶接部周辺などは特に念入りに行ない、異常があれば適宜新品交換）を必ず行なってください。変形やクラックなどの異常に気が付かず継続走行使用すると、脱着作業に不備が生じたり、部品破損・脱落など予期せぬ不具合や事故損害（何れも保証対象外）が発生する原因となります。商品自体に瑕疵がなく発生したこれら不具合や事故損害につきましては、如何なる場合でも当社および GIVI 社では一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

東証JASDAQ上場
株式会社

デイトナ

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、0120-60-4955 まで。営業時間 平日 午前 9:00～午後 6:00
URL 総合 <http://www.daytona.co.jp> G I V I 専用 <http://www.givi-jp.com>